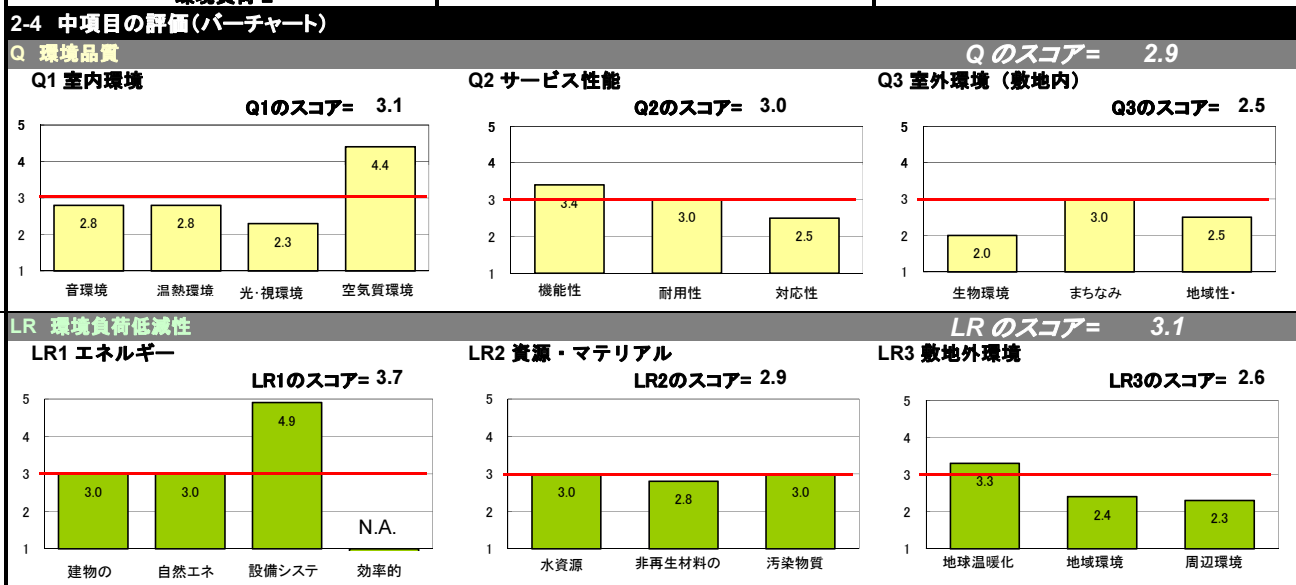
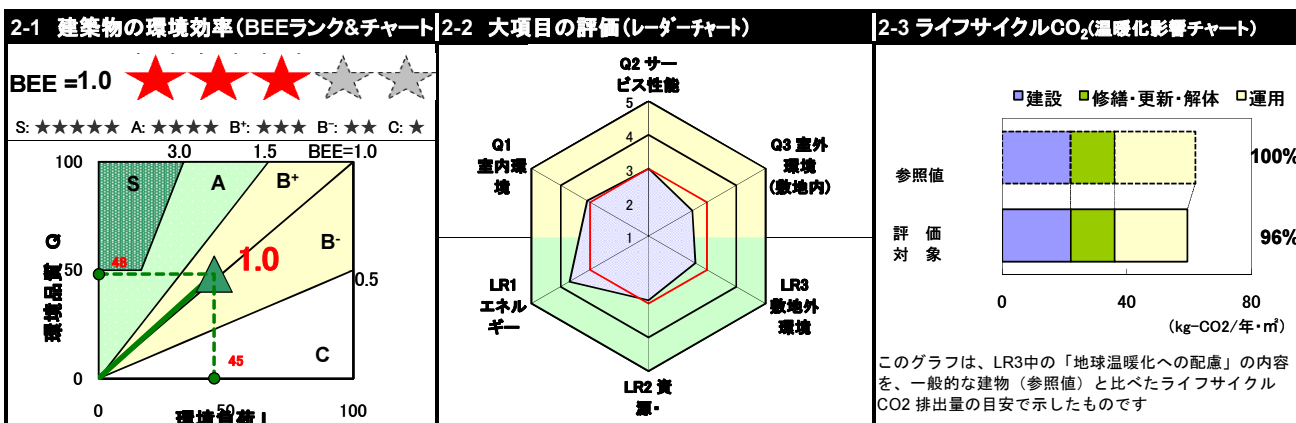
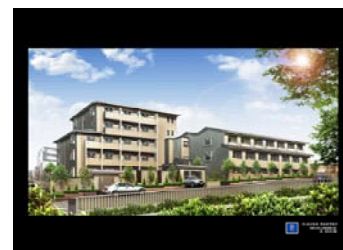


CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2008年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)北白川小倉町マンション	階数	地上5階	
建設地	京都府京都市	構造	RC造	
用途地域	第2種中高層住居専用地域 第1種	平均居住人員	84 人	
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年	
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価	
竣工年	2011年2月 予定	評価の実施日	2010年5月14日	
敷地面積	1,943 m ²	作成者	岡田太志	
建築面積	1,039 m ²	確認日		
延床面積	3,213 m ²	確認者		



3 設計上の配慮事項		
総合 地域景観に配慮した良好な賃貸共同住宅の実現 安全で快適な居住環境の提供		その他 ハートビル法に適合
Q1 室内環境 #REF!	Q2 サービス性能 情報通信の高度化への対応(ブロードバンド対応) オートロックシステムの採用	Q3 室外環境(敷地内) 出来る限り緑地をもうける 1階住戸のバルコニー側サッシにシャッターを設け防犯に配慮する
LR1 エネルギー 建物の熱負荷抑制(温熱等級3以上に該当) 設備システムの高効率化	LR2 資源・マテリアル リサイクル材の使用	LR3 敷地外環境 道路沿いに植栽帯を設け景観に配慮

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される